

2. H29～R1年度における新規人工透析患者のレセプト分析

(ヘルスサポートシステム-評価表-新規患者数(令和元年度、全体、人工透析)より)

(H29新規透析: 5件) (H30新規透析: 1件) (R1新規透析: 2件)

(※参考:後期高齢者 R1新規透析: 8件)

		高血圧症	脂質異常症	糖尿病 (E10含む)	神経障害 (E10含む)	網膜症 (E10含む)	腎症 (E10含む)	脳梗塞	脳出血	その他の脳血管疾患	心筋梗塞	狭心症	その他の虚血性心疾患	その他の心疾患	大動脈疾患	動脈硬化症
H29・ 5件	過去診断あり	5	3	3	0	3	1	1	1	2	0	3	1	5	0	5
	割合(合計／新規)	100.0%	60.0%	60.0%	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	60.0%	20.0%	100.0%	0.0%	100.0%
H30・ 1件	過去診断あり	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1
	割合(合計／新規)	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%
R01・ 2件	過去診断あり	2	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	2
	割合(合計／新規)	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
※後期 R01・ 8件	過去診断あり	8	7	5	0	1	1	2	0	5	1	6	2	7	3	7
	割合(合計／新規)	100.0%	87.5%	62.5%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	62.5%	12.5%	75.0%	25.0%	87.5%	37.5%	87.5%

※「判定:糖尿病」～「判定:精神」については、令和元年度中のレセプトより判定。

新規の透析患者については、後期高齢者も含めて全員が高血圧症を患っている。

新規の透析患者については、後期高齢者も含めて、約6割が糖尿病を患っている。

新規の透析患者については、ほぼ全員が動脈硬化症を患っている。

新規の人工透析患者についても、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病を患っている方が多い。

糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の発症予防や重症化予防が重要。